

各位

2022年10月20日
弥生株式会社

弥生、「社内報アワード 2022」でシルバー賞を受賞！

- 年間 300 本以上の記事を発信。社員の半数が週 1 回以上訪問する Web 社内報「ヤヨイロ」-

弥生株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岡本 浩一郎)の社内報「ヤヨイロ」は、ウィズワークス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:高橋大輔)が主催する「社内報アワード 2022」の Web/アプリ社内報部門 媒体全体において、シルバー賞を受賞したことをお知らせします。

弥生 

「ヤヨイロ」は、従業員のエンゲージメント向上に貢献することを目的とした Web 社内報です。2002 年 5 月から別名で運営してきた Web 社内報を 2016 年 1 月に「ヤヨイロ」としてリニューアルしました。「ヤヨイロ」の名称は社内公募から決定したもので、「個が集まり、弥生のオリジナルカラー(色)を作っていきたい」との思いを込めて、「弥生(ヤヨイ)」+「色(イロ)」と名付けられました。「ヤヨイロ」を通じて経営陣とメンバー、異なる部署のメンバー間、グループ会社がつながることを目指した社内報です。

編集体制は、全ての部署とグループ会社を横断して構成される編集部を中心に、記事制作は全て弥生の従業員によって行っています。記事は大きく2つの方向性で作成されており、1 つ目は「経営陣」「部署」「グループ会社」の考えや思いなどの現況を伝える記事です。代表の岡本や、各チームのリーダーが自ら定期的に執筆します。2 つ目は、メンバー同士の相互理解や弥生のカルチャー醸成に寄与する記事です。仕事や自身の業務に関する事に限らず、趣味や休日の過ごし方などメンバーのキャラクターを知ることができる記事など、多種多様な記事を公開しています。2022 年度^{※1}は記事を 314 本公開し、社員の半数が週 1 回以上訪問する Web 社内報になっています。

このたび「ヤヨイロ」は、社内報アワードでシルバー賞を受賞することができました。現在の弥生はフルリモート勤務メンバーを含め、リモートワークとオフィスワークを融合した働き方を推進しており、社内コミュニケーションの活性化、従業員エンゲージメント向上に対して、今後ますます「ヤヨイロ」の存在が大きくなると考えています。名称の由来にある通り、弥生のオリジナルカラーをつくる元として、これからも取り組んでいきます。

※1 2021 年 10 月～2022 年 9 月。

以上

■弥生社内報「ヤヨイロ」について

「ヤヨイロ」は、弥生グループの従業員のみが閲覧可能な Web 社内報です。毎年 300 本前後の記事を公開し、現在は社員の半数が週 1 回以上訪問する社内報に成長しました。また、社内報記事を公開することで、弥生の雰囲気や取り組みをステークホルダーの皆さまに広く知っていただきたいと考え、「弥生株式会社 公式 note」に社内報記事を再編集し、「#オープン社内報」として、定期的に発信しています。

弥生株式会社 公式 note: <https://note.yayoi-kk.co.jp/>



■審査員講評(一部抜粋)

従業員の約半数が、“週1以上で、習慣的に訪問するような存在となっている”、というのは素晴らしい成果ですね。“従業員のエンゲージメントアップに貢献する”という、媒体の目的がしっかりと果たしていることがわかります。記事も読みやすく充実しており、今後も『ヤヨイロ』を読もうと読者に思わせることに成功していると感じます。

『ヤヨイロ』のアイコンやヘッダーに色鉛筆のモチーフを用いるなど、細部へのこだわりが見て取れます。情報を発信するだけであればここまでのこだわりは必要ないのかもしれませんが、読者にどんなふうに『ヤヨイロ』を見てほしいかという、編集部の皆さんの意図が現れていると感じます。

■「社内報アワード」について

ウィズワークス株式会社が主催する「社内報アワード」は、全国規模の社内報企画コンクールと、審査で決した優秀企画の表彰イベントから成る、年に 1 度の社内報の祭典です。2002 年のスタート以来、丁寧な審査に定評のある「コンクール」と、事例発表も好評な「イベント」は、どちらも右肩上がりに規模を拡大しています。

「社内報アワード」HP: <https://wis-works.jp/award/>

「社内報アワード 2022」入賞結果発表: <https://wis-works.jp/awards/2022/>

【弥生株式会社について】

弥生は、中小企業、個人事業主、起業家の事業を支える社会的基盤(インフラ)として日本の発展に能動的に貢献することを使命としています。そのために、お客さまの事業の立ち上げと、発展の過程で生まれるあらゆるニーズにお応えする「事業コンシェルジュ」を目指して、「弥生シリーズ」や「事業支援サービス」を開発・提供・サポートしています。

代表的なサービスである「弥生シリーズ」は、クラウド会計ソフト 7 年連続利用シェア No.1^{*2} デスクトップアプリで 23 年連続売上実績 No.1^{*3} を獲得しており、登録ユーザー数は 280 万を超えました。「事業支援サービス」は、

起業・開業ナビ^{※4}、資金調達ナビ^{※5}、税理士紹介ナビ^{※6}、事業承継ナビ^{※7}など、業務ソフトウェアの枠を超えたサービスを提供しています。2020年より社外活動として、社会全体のDX推進に取り組む団体^{※8}の立ち上げを主導するなど、事業者の圧倒的な業務効率化の実現に向け活動しています。

弥生の詳細については <https://www.yayoi-kk.co.jp> をご覧ください。

※2 2022年5月31日付プレスリリース:「7年連続で個人事業主向けクラウド会計シェア No.1を獲得」

※3 2022年1月17日付プレスリリース:「弥生のデスクトップアプリ、23年連続で日本国内販売シェア No.1を達成」

※4 2021年3月31日付プレスリリース:「起業・開業ナビ」サービス開始

※5 2021年10月29日付プレスリリース:「資金調達ナビ」サービス開始

※6 2021年12月13日付プレスリリース:「税理士紹介ナビ」サービス開始

※7 2022年6月29日付プレスリリース:「事業承継ナビ」サービス開始

※8 立ち上げた2団体。2020年6月「社会的システム・デジタル化研究会」、2020年7月「デジタルインボイス推進協議会」